

別紙様式1		令和6年度 学校評価表				(中間 ・ 最終)				三原市立本郷小学校				校番(17)			
a 学校教育目標		夢大きく心豊かな児童の育成 ～知・徳・体 キラリと光る三つ巴っ子～				b 経営理念 ミッション・ビジョン		【ミッション】(自校の使命) 自分を愛し、夢を語る児童の育成 【ビジョン】(自校の将来像) 地域を愛し、確かな学力と豊かな心を持ち心身共に健康な子どもを育成し、地域・保護者から信頼される学校									
評価計画						自己評価					改善方策		学校関係者評価				
	c 中期経営目標	d 短期経営目標	e 目標達成のための方策	f 評価項目・指標	g 目標値	10月	2月	i 達成度	j 評価	k 結果と課題の分析	n 改善方策	l 評 価			m コメント		
						h 達成値	h 達成値					イ	ロ	ハ			
確かな学力	すすんで学び、よく考え豊かに表現する児童を育成する。	◎基礎・基本の学力向上 ★学力テスト等目標値達成率の向上 (国語科・算数科)	○学習の重点と系統性を意識した各学年の指導 ○単元末テスト、学力調査の結果を分析・活用 ○児童と設定する課題づくりとR80による振り返りの充実	○学期末テスト80点以上の児童の割合(%) ○CDT学力テストの結果 ○R80(接続詞を使って2文)で振り返りを行うことができたという児童の割合(%)	80 全国平均以上を100 85												
		○生活科・総合的な学習の時間における探究的な学びを通した思考力・表現力の育成	○生活科・総合的な学習の時間における探究的な単元構想 ○一人一回以上の授業研究と、全員参加の協議による授業改善	○学ぶことで自分が成長していると感じている児童の割合(%) ○課題解決に向けて児童が主体的に考えるよう単元構成や振り返りを工夫したと回答する指導者の割合	80 85												
豊かな心	地域を愛する心を持つとともに、自他を尊重し、安心・安全な集団を育てる。	◎コミュニティスクールの良さを生かし、地域(人・もの)と関わり、地域を愛する児童の育成	○地域ゲストティーチャーや読書ボランティアなどを積極的に活用 ○各教科、道徳の時間、総合的な学習の時間等で地域学習の導入	○感謝の気持ちを表現することができる児童の割合	95												
		○児童の主体的な児童会活動の創造	○児童の発想を生かした、児童会活動・学級会活動の充実	○学校が楽しいと回答する児童の割合	95												
健やかな体	体力を高め、自他の健康を大切にしようとする意識を育てる。	◎基礎体力の向上	○体育科授業における鉄棒、なわとびの継続的取組 ○学級レクや全校体育集会など、体を動かして遊ぶ楽しさを感じる体験活動の充実	○鉄棒:逆上がりができる児童の割合(%) ○なわとび 低学年:前回し跳びが50回以上できる児童の割合(%) 高学年:二重跳びが1回以上できる児童の割合(%) ○体を動かすことが好きと答える児童の割合(%)	70 85												
		○清掃活動の質の向上 ★無言、時間いっぱい、隅々まで	○掃除の仕方の指導の徹底 ○短期集中取組期間の設定	○短期集中取組期間に教師の見取りによる「無言」「時間いっぱい」「隅々まで」ができる児童の割合	80												
信頼される学校	地域や家庭の願いに応えるとともに、15年間を見据えた教育を行う。	◎信頼される学校・教職員	○学校運営協議会を活用した、地域・児童の実態・願いの把握・共有 ○時期に応じた参加型の服務研修の実施	○保護者アンケート「本校は安心して子供を通わせることができる。」に肯定的に回答する保護者の割合	90												
		○働き方改革	○部を中心とした計画的・組織的な業務運営 ○目安として示す入校時刻・退校時刻の厳守	○時間外勤務月45h以下を6か月以上実施	100												

本年度の重点目標については◎印で示す。

【j:自己評価 評価】

A:100≦(目標達成)
B:80≦(ほぼ達成)<100
C:60≦(もう少し)<80
D:(できていない)<60

【l:学校関係者評価 評価】

イ:自己評価は適正である。
ハ:自己評価は適正でない。
ロ:わからない。